

医学部後援会

会長 藤巻 豊

◆医学部後援会、地域医療・学術奨励賞について

順天堂大学医学部後援会は、大学と会員（医学部卒業生の保護者）との連絡を密にし、卒業後の子弟教育の効果向上に資するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とし、諸先輩の努力により昭和50年に設立され今日に至っております。

現在、本学医学部卒業の皆様にはさまざまな医療分野で活躍されておられますが、医学部後援会では平成22年に順天堂大学医学部卒後10年前後の関係者を対象に「地域医療・学術奨励賞」を制定いたしました。審査は後援会審査委員会が行いますが、大学からも今までに何人かの先生方に審査のご指導をいただいております。そして、受賞者には業績を表彰し、金20万円を最大3名に進呈いたします。

今までは大学院での研究業績を礎に大学院卒業後にさらに業績をあげていただいた卒後10年から13年の先生方11名が受賞されています。卒後10年前後で地域医療活動に貢献することは難しいのか、今までに地域医療活動でのご応募はいただいております。

順天堂大学の各附属病院長の先生方、講座の主任教授の先生方には文書で対象となる卒業生のご推薦をお願いいたしております。この『順天堂だより』をお読みになられた後援会員様にはご子弟にこの褒賞のことをお話いただけますと幸いです。

今までの受賞者は医学部後援会のホームページに掲載させていただいております。

これを機に医学部後援会のホームページをご高覧いただければと存じます。

医学部後援会ホームページはこちらです。

<http://www.juntendo.ac.jp/kouenkai/>



スポーツ健康科学部後援会【桜順会】

会長 遠藤 浩志

◆保護者懇談会への参加について

さくらキャンパスで2回の大学保護者懇談会が開催されました。8/20（日）は大野副会長、9/24（日）は大野副会長と私の2名で伺い、4年生保護者の懇談会会場で「桜順会」について説明する時間を頂戴しました。

「桜順会」は、ご子女の卒業と共に「さくら会」を終えられた保護者の有志の方々が、引き続き「順大ファミリー」としての絆を残していこうという主旨で発足しました。発足当時から多くの入会者を迎えて活動してまいりましたが、近年は入会者数が減少傾向にあります。